

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	一般社団法人スマイル・1 放課後等デイサービス 陽だまり		
○保護者評価実施期間	2025/3/10		2025/3/31
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	2025/3/10		2025/3/31
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025/4/25		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々の特性に合わせた(個別・集団)を考え、取り組んでおり、室内の活動だけでなく、屋外での活動を取り入れている。	お子様の成長に合わせ、支援内容などを随時変更。スケジュールを可視化したり、個々に合わせた視覚支援なども行っています。室内だけでなく屋外スペースでのボール遊びや、大縄・鬼ごっこなど全員で楽しむことができたり、ストライダーやキックボードなど個人で楽しめる身体を使った活動なども取り入れています。	スタッフ全員が意見やアイデアを出せるように、話し合いの機会をより増やす。保護者様の要望や関係機関との連携によりお子様の成長把握に努める。支援に活用できる楽しい支援につながるように工夫やアイデアが出せ活用できるように、学ぶ機会も増やしていきます。
2	利用者の年齢層が広く様々な年齢の関りが持てる。	子どもたち同士の関りを増やし、コミュニケーションを取る練習も兼ね、対戦したり・協力したりできるような集団活動も取り入れています。各年齢層に応じたお手伝いも行うことで、自然と年下のお友だちにゲームのやり方を教えてくれたり、当番のフォローなど行うなど思いやりの心も育みます。	活動内容は、どうしてもスタッフが考えた内容に取り組んでもらう事が多いが、その中でも「役割・準備物・方法」などを自分たちで調べ、考慮し、実行に移せるような形を増やしていく。子供たちの希望なども取り入れ主体的に活動できるような機会を増やし、各々がリーダー的役割を行うことにより自己肯定感を高められるような活動に取り組む。
3	近隣の施設や自治会、商店などとの関り。教育を学ぶ学生さんたちとの関りや、他事業所との合同活動も取り入れています。	他事業所との合同運動会や事業所見学、地域のネットワーク活動によるイベントへの参加(かかし祭り、秋祭り、餅つき大会等)やハロウィンなどの際には近隣の施設にも協力して頂いています。学校休業日などには、地域清掃を行ったり、買い物学習なども取り入れ、近隣店舗などへの買い物を実施することで、セルフレジの操作や金銭の授受なども学べるようにしています。	今後も、こども部会・地域のネットワーク・自治会・他事業所・学生さんたちとの関わることは引き続き続けていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	男性スタッフが少ない。年齢層が高い。		スポットで働ける男性スタッフに来てもらっている。
2	保護者会の参加者が少ない。	コロナ過以降、行っていた保護者会が縮小となり回数が減っている。	今年度は、保護者様の要望も聞き入れ、AED講習会や、発達や悩み事に関する勉強会、保護者様のリラクゼーションできる内容などバラエティーに富んだ会を開催していきたい。兄弟時のフォローも引き続き行います。
3	避難訓練の周知ができていない。	土曜日に実施することが多く、利用できる方が限られている為、月間予定などには明記したりホームページにも掲載していたが認識されていない方が多い。	昨年同様、年二回の避難訓練だけでなく消防署の方に来て頂いての指導(避難の確認・消火器体験)や防災センターへの訪問なども行うが、土曜日だけでなく平日や長期休みなどの学校休業日にも予定していく。新ホームページはInstagramとも連携しているので随時報告していく。